

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品等の名称:	IMS デイリークリーン
製品コード:	IMS-1218,IMS-1220
会社名:	ヒューフレディ・ジャパン合同会社
住所:	東京都千代田区外神田 6-13-10
電話番号:	03-4550-0660
推奨用途:	クリーナー

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性	分類できない
健康に対する有害性	
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	区分 2
環境に対する有害性	分類できない

上記で記載がない危険有害性は、区分に該当しない、分類対象外、分類できないのいずれかに該当する。

GHS ラベル要素



注意喚起語

警告

危険有害性情報

H319	強い眼刺激
------	-------

注意書き

安全対策

取扱後は手をよく洗うこと。(P264)
保護手袋/保護眼鏡を着用すること。(P280)

応急措置

眼の刺激が続く場合: 医師の診察/手当てを受けること。(P337 + P313)
眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305 + P351 + P338)

保管
廃棄

3. 組成及び成分情報

単一化学物質・混合物の区別:	混合物
----------------	-----

化学名または一般名

化学名または一般名	濃度または濃度範囲	(化審法)	(安衛法)	CAS 番号
炭酸ナトリウム	44.44 %	1-164	8-(2)-2462	497-19-8

4. 応急措置

吸入した場合：	新鮮な空気のある場所に移し、楽な姿勢で休ませてください。 気分が悪い場合は、医師の診断/治療を受けてください。
皮膚に付着した場合：	皮膚に刺激が生じた場合：大量の水で皮膚を洗ってください。 刺激が続く場合は、医師の診断/治療を受けてください。
眼に入った場合：	数分間、水で慎重に洗い流してください。 コンタクトレンズを着用している場合は、無理なく外せるなら外してください。 洗浄を続けてください。 目の刺激が続く場合は、医師の診断/治療を受けてください。
飲み込んだ場合：	医師の指示がない限り、嘔吐を誘発しないでください。 意識がない人には、何も口に入れないでください。 気分が悪い場合は、医師の診断/治療を受けてください。
医師に対する特別な 注意事項：	症状が遅れて現れることがあります。 事故が発生した場合または気分が悪い場合は、直ちに医師の診断を受けてください (可能な場合はラベルを提示)。

5. 火災時の措置

適切な消火剤：	周囲の火災に適した消火剤を使用してください。
使ってはならない 消火剤：	特になし
特有の危険有害性：	燃焼生成物には酸化炭素が含まれる可能性があります。
特有の消火方法：	データなし
消火を行う者の特別な 保護具及び予防措置：	火災の風上に立ってください。 完全な防火装備（完全なバンカージャケット装備）と呼吸保護具（SCBA）を着用してください。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項・保護 具及び緊急時措置：	セクション 8 で推奨される個人用保護具を使用してください。 危険地域を隔離し、不要で無防備な人員の立ち入りを制限してください。
環境に対する注意事項：	下水道や公共水域への流入を防ぎます。
封じ込め及び 浄化の方法及び機材：	漏れを封じ込めた後、適切な容器に入れてください。 粉塵の発生を最小限に抑えます。 汚水を下水に流したり、水路に入れたりしないでください。 適切な個人用保護具（PPE）を使用してください。 漏れた物質をほうきやシャベルで集め、適切な容器に入れて廃棄してください。
二次災害の防止策：	データなし

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い：	
技術的対策：	データなし
安全取扱注意事項：	皮膚や目への接触を避けてください。 粉塵、煙、ガス、ミスト、スプレー、蒸気を吸入しないでください。 摂取しないでください。

注意を払って容器を取り扱い、開けてください。
使用時は、食べたり、飲んだり、喫煙したりしないでください。
屋外または良好な換気のある場所でのみ使用してください。

- 接触回避：

データなし
- 衛生対策：

汚染された衣類は再使用前に洗ってください。
製品を取り扱った後は必ず手を洗ってください。
- 保管：

安全な保管条件：

子供の手の届かない場所に保管してください。
容器をしっかりと閉じて保管してください。
- 安全な容器包装材料：

データなし

8. ばく露防止及び保護措置

化学名または一般名	管理濃度	許容濃度 (産衛学会)	許容濃度 (ACGIH)
該当物質なし			

設備対策：推奨される暴露限界値を下回るように(粉塵、フェーム、蒸気などの)空中レベルの暴露を抑えるために十分な換気を行ってください。

- 保護具：
- 呼吸用保護具：

換気が不十分な場合は、適切な呼吸保護具を着用してください。
- 手の保護具：

適切な手袋を着用してください。
- 眼、顔面の保護具：

眼/顔面を保護する装備を着用してください。
- 皮膚及び身体の保護具：

適切な防護服を着用してください。
- 特別な注意事項：

環境への放出を避けてください。
良好な産業衛生および安全手順に従って取り扱ってください。
材料を取り扱い、処理し、保管する場所での飲食および喫煙はしないでください。
飲食や喫煙の前に手をよく洗ってください。

9. 物理的及び化学的性質

- 形状：

固体
- 物理状態：

粉末
- 色：

白
- 臭い：

無臭
- 融点/凝固点：

データなし
- 沸点又は初留点及び沸点範囲：

データなし
- 可燃性：

Non flammable
- 爆発下限界及び爆発上限界/
可燃限界：

データなし
- 引火点：

データなし
- 自然発火点：

データなし
- 分解温度：

データなし
- pH：

10 ～ 11

動粘性率:	データなし
溶解度:	水に可溶
n-オクタノール/水分配係数:	データなし
蒸気圧:	データなし
密度または相対密度:	データなし
相対ガス密度:	データなし
粒子特性:	粒状粉末

10. 安定性及び反応性

反応性:	通常の使用条件では危険な反応は知られていません。
化学的安定性:	通常の条件下で安定しています。
危険有害反応可能性:	通常の使用条件では危険な反応は知られていません。
避けるべき条件:	熱。 不適合材料。
混触危険物質:	酸化剤や酸を避けてください。 裸のアルミニウムとの接触を避けてください。 裸のアルミニウムに接触すると可燃性の水素ガスが発生する可能性があります。 炭酸ナトリウムはフッ素、アルミニウム、五酸化二リン、硫酸、亜鉛、リチウム、湿気、水酸化カルシウム、 2,4,6- トリニトロトルエンと反応し、酸と激しく反応して二酸化炭素を生成します。 尿素は次亜塩素酸カルシウムまたは次亜塩素酸ナトリウムと反応して爆発性の三塩化窒素を形成します。 それは亜硝酸ナトリウム、塩化ガリウム、強酸化剤（過マンガン酸塩、重クロム酸塩、硝酸、塩素）、五塩化リン、ペルクロレートニトロシル、四塩化チタン、クロモニルクロライドと互換性がありません。
危険有害な分解生成物:	分解時に加熱すると二酸化炭素と一酸化炭素が生成される可能性があります。 尿素は加熱時に分解し、アンモニア、窒素酸化物、シアヌル酸、シアン酸、ピウレット、二酸化炭素を含む生成物を形成することがあります。

11. 有害性情報

急性毒性(経口):	区分に該当しない LD50 ラット > 2000 mg/kg (推定)
急性毒性(経皮):	区分に該当しない LD50 ウサギ > 2000 mg/kg (推定)
急性毒性(吸入: 気体):	区分に該当しない データなし
急性毒性(吸入: 蒸気):	区分に該当しない データなし
急性毒性(吸入: 粉じん・ミスト):	区分に該当しない LD50 ラット > 20 mg/l/4h (推定)
皮膚腐食性・刺激性:	区分に該当しない pH 10~11
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性:	区分 2 pH 10~11
呼吸器感作性:	区分に該当しない データなし
皮膚感作性:	区分に該当しない データなし

生殖細胞変異原性：	区分に該当しない データなし
発がん性：	区分に該当しない データなし
生殖毒性：	区分に該当しない データなし
生殖毒性・授乳影響：	区分に該当しない データなし
誤えん有害性：	区分に該当しない データなし

12. 環境影響情報

水生環境有害性短期（急性）：	分類できない データなし
水生環境有害性短期（慢性）：	分類できない 水生環境に長期的な悪影響を及ぼす可能性があります。
生態毒性：	LC50 魚（1）：300 mg/l (曝露時間: 96 時間 - 種: Lepomis macrochirus) EC50 ダフニア 1: 265 mg/l (曝露時間: 48 時間 - 種: Daphnia magna) LC50 魚（2）：310 - 1220 mg/l (曝露時間: 96 時間 - 種: Pimephales promelas)
残留性・分解性：	未確認
生体蓄積性：	未確認
土壌中の移動性：	
オゾン層への有害性：	区分に該当しない データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物：	廃棄においては、廃掃法及び関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。 廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を充分告知の上処理を委託する。
汚染容器及び包装：	容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意

国際規制：	データなし
国内規制：	
陸上規制情報：	消防法の規定に従う
海上規制情報：	船舶安全法の規定に従う
航空規制情報：	航空法の規定に従う
特別の安全対策：	輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等のないことを確かめる。 転倒、落下、損傷のないように積み込み、荷崩れ防止を確実に行う。

15. 適用法令

労働安全衛生法:	名称等を表示すべき危険物及び有害物 ・炭酸ナトリウム 規則別表第 2 の 1189 令和 7 年 4 月 1 日施行
	皮膚等障害化学物質等及び特別規則に基づく不浸透性の保護具等の使用義務物質・ 皮膚刺激性有害物質 ・炭酸ナトリウム 令和 6 年 4 月 1 日
毒物及び劇物取締法	非該当
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR 法)	非該当
消防法	非危険物
水道法	法第 4 条（炭酸ナトリウム）

16. その他の情報

参考文献:	JIS Z 7252:2019 JIS Z 7253:2019 事業者向け GHS 分類ガイダンス(令和元年,経済産業省) 化学物質総合情報提供システム(CHRIP) (NITE) 国際化学物質安全性カード (International Chemical Safety Cards (ICSC) 2020 版危険物輸送のための緊急時応急措置指針 容器イエローカードへの適用 危険物船舶運送及び貯蔵規則 (21 訂版) 国土交通省海事局検査測度課 監修 製造元メーカー提供資料
その他:	記載内容は、一般に入手可能な情報及び自社情報に基づいて作成しておりますが、 現時点における化学又は技術に関する全ての情報が検討されているわけではありません。 なお、新しい知見及び試験等により改正されることがあります。 また、注意事項は、通常の取り扱いを対象としたものです。 全ての化学製品は、未知の有害性があり得る為、取り扱いには細心の注意が必要です。 ご使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定下さるようお願い申し上げます。